

平成18年 成人式



国歌を斉唱

1月8日、多目的研修集会施設大ホールにおいて平成18年小野町成人式を開催しました。新たに成人を迎えた163名（男性87名、女性76名）は、思い思いの晴れ着を着て、笑顔のなかにも緊張の面持ちで出席しました。

式では、大竹しずかさん（夏井）が町民憲章を朗読し、町長は、「世に生を得るは事を為すにありと、坂本龍馬は言いました

が、人間として生を受けたうえで、自分の所願を成し遂げて下さい」と式辞を述べました。

次に、出席者を一人ひとり紹介したあと、壇上において各地区代表として小野新町地区上遠野祥さん、飯豊地区佐藤愛さん、夏井地区二瓶修一さんに町長から成人証書を手渡しました。

成人者代表の宗像真弓さん（夏井）は、「父母、家族、地域社会それぞれにこれまでの成長を感じ

謝し、社会の一員として、しっかり歩いて行きたい」と決意表明を兼ねて謝辞を述べました。

式は厳粛に行われ、終了後出席者一同で記念写真を撮影しました。

会場は、久しぶりの再会に、学生時代を懐かしむ姿などが見られ、新春の和やかな門出の式となりました。



小野新町地区代表：上遠野祥さん



謝辞：宗像真弓さん



飯豊地区代表：佐藤愛さん



夏井地区代表：二瓶修一さん



町民憲章朗読：大竹しずかさん